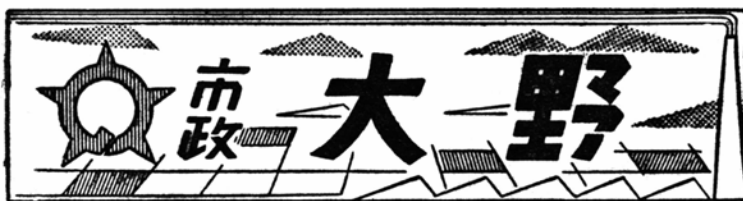


発 行
福井県大野市役所
(企画室広報係)
電話(代)6-1111
郵便番号-9 1 2
印刷 松浦印刷所



2月の人口の動き

出生	男 37	女 36	計 73
死亡	男 22	女 27	計 49
転入	男 38	女 37	計 75
転出	男 53	女 39	計 92
世帯数	9,885		
人口	43,446		
男	20,861	女	22,585



真名川 本格化した移住対策 防災ダム

西谷村との合併も検討

ダム建設を前にして、既に付け替え道路など一部工事に着手している真名川防災ダムは、昨年の暮に若生子・西谷地区水没者に対する個人補償問題が解決して、大きく一步を踏み出しました。

まだ158号線のバイパス道路の建設や移住対策、西谷村との合併など大きな問題が残されていますが市では地元の人々と話し合いを続け解決に努力しています。先ほどまとまった若生子・西谷村の移住地調査の結果、若生子では70世帯のうち50世帯、西谷村では204世帯のうち148世帯が市内への移住を希望しています。

市ではこの人たちを受け入れるため、昨年来地元で職業・住宅・土地のあっせんや説明会を行なう一方、市報で移住者に対する住宅・土地の譲渡をお願いしたところ多数の申し出があり、現在希望者への紹介を行なっています。

また職業あっせんを希望する人は若生子19人、西谷村120人で合計139人(うち市内希望は89人)に及んでいます。住みなれた土地をあとに離村する方々を暖かく迎えるため 市では企業主の方が移住

者を積極的に雇用くださるよう望んでいます。

一方、水没のため全村民が離村を余儀なくされる西谷村との合併についても、市と西谷村との間で協議が行なわれています。さし当り下掘の西谷団地を市の行政区に編入するため、3月末までに新

しい行政区名を西谷住民から公募することにしています。また現在市内の学校で委託授業を受けている西谷団地の児童・生徒で、大野市民として住民基本台帳に登録された方は、新学期から市内の小・中学校へ受け入れることになります。

こうして6月頃までには合併協議会を設置することを目標に、合同研究会をすみやかに設け合併に関する問題を検討することにしています。

(写真は春を待つ下掘の西谷団地)

脚光あびる 奥越エック

国鉄定期 観光バス 鳩ヶ湯コース新設

念願だった国鉄の奥越エックは6月1日～14日の2週間開設されることが決まりました。計画では名古屋から永平寺・東尋坊を経て芦原で一泊、2日目に大野奥越の秘境を周遊するもので、毎日40人の中京客を受け入れます。評価があがればエックコースに指定される予定で、その成果が期待されます。

一方、42年秋から毎年春・秋の行楽期に運転されている国鉄定期観光バスも、従来の秘境めぐり(Aコース)のほかに、

仏御前の滝・鳩ヶ湯をまわり勝原でアユつりを楽しむ鳩ヶ湯コース(Bコース)が新設されます。期間は春の4月27日～6月29日と秋の9月14日～11月23日の日曜・祝日を中心に運転され、大野からの運賃はAコース560円、Bコース430円です。

九頭竜峠を中心に奥越の処女地は県内はもちろん中京客の注目をあび、今年の観光は好調なスタートを切ろうとしています。

みんなで考える町づくり

明日を開く第一線指導者研修会



明日を開く第一線指導者研修会は、区長短会・農家実行組合長・市関係者など約150人が参加し、2月14日市民会館で開かれました。山本陽三山口市助教授の講義「選良に何をのぞむか」を聞いた

あと、5分散会にわかれ、「市の現状」「住みよい町をつくるために」などのテーマで真剣な討論がかわされました。市の第三次建設計画も話題になり意義深い会でした。分散会の主な意見は次のとおりです。

○農村青年に夢を与える農政

○お金のかからない選挙

○公益優先の行政

○若年労働力確保と人口流出の防止

○障害施設の設置と交通対策

○都市計画と地下水対策

雪のち晴れ・・・

暖かだった今年の冬

新春早々大雪にみまわれた今冬でしたが、1月中旬からは比較的晴天に恵まれ、例年になく暖かい冬でした。とくに1月下旬からはほとんど雪の降らない日が続き、一時は軒下まであった雪はぐんぐん溶け、早い春の訪れを感じさせます。2月20現在の今冬の積雪・気温の記録は次のとおりです。

最深積雪量 148cm (1月16日) 最深新積雪量 63cm (1月4日) 最高気温 13.7度 (2月12日 平年の4月上旬の気候) 最低気温 -13.4度 (1月10日 平年より11度低め)

雪害は 1,500万円

市でこのほどまとめた市内の雪の被害総額は1503万3千円(2月10日現在)にのぼり、人的被害も重軽傷者5名、家屋の損壊4棟に達しました。市が雪のため要した経費は次のとおりです。

除雪費 337万7千円、公共施設保全費 78万8千円、復旧費72万5千円、その他32万9千円 合計521万9千円

融雪兼用消火栓は万全

現在市内には10箇所の融雪兼用消火栓

が設けられ、道路の融雪に予期以上の威力を発揮したことは、市民のみならずもご存知のとおりですが、先ほど消防署で実施した漏水検査の結果、消防自動車による吸水能力もじゅうぶんで、万一の火災にも大いに役立つことがわかりました。市では市民の協力を得て計画的に設置を進める方針です。ご希望の町内にありましたら、区長さんを通じて消防署へお問い合わせください。

大野の歴史26

県名のうつりかわり

○ 明治4年7月14日

大野・勝山・鯖江・福井・郡上の各藩を廃止して、大野県・勝山県・鯖江県・福井県・郡上県を置き、天領(公領)を本県とした。

各藩の藩主が藩知事に任命されたが、直政の一新が断行しかねたので、

○ 明治4年11月20日

鯖江県より北の各県(大野県)を

これらのことは今後の市政に反映するとともに、市民のひとりひとりが未来の大野を自らの手で積極的に切り開くため何をなすべきかを自覚し、行動することが望まれるとのまとめの講義があって盛会のうちに幕を閉じました。

(写真はあいさつする市長)

市民スキー大会終る

第11回市民スキー大会は2月9日六呂師スキー場(予定していた森山スキー場が雪不足のため変更)で行われました。好天に恵まれ関西・東京方面からのスキーヤーも含め約5000人でにぎわうゲレンデで、回転・距離などアルペン・ノルデック競技に各地区代表の選手150人がシノギを削った結果、一般の部で坂谷地区、中学の部で尚徳中学校が総合優勝し、それぞれ表彰を受けました。

総合成績は次のとおりです。

(一般の部)1位坂谷、2位富田、3位大野(中学の部)1位尚徳中、2位上中中、3位有終中。

なお、2月22～23日勝山市市が原スキー場で行なわれる予定であった第21回県体スキー競技会は雪不足のため中止になりました。

(写真は表彰をうける坂谷地区代表)



福井県として、鯖江県と小浜県を改置県とした。

○ 明治4年12月20日

大野部・取井部・足羽部・吉田部・丹生部・今立部が足羽県となる。

○ 明治6年1月14日

越前・若狭の全部が敦賀県となる。全国の統一行政を施すため、広域行政が要望され、

○ 明治9年8月21日

越前・若狭・加賀・能登・越中が一丸となって石川県となる。

○ 明治14年2月6日

現在の福井県の境域が確定した。

とき 三月一日(土)～二十日(木)
ところ 市役所税務課

固定資産課税台帳の縦覧

市・県民税の申告

3月16日まで

例年のように市・県民税の申告が始まりました。申告されなかったり、期限に遅れたりすると、いろいろの控除が認められなかったり、不利な所得の決定を受けることがあります。期限内に必ず申告してください。

ただし、次の方は申告の必要がありません。

- ① 44年分の所得税確定申告をする人
- ② 昭和45年1月1日現在、給与の支払いを受けている人で、給与所得以外の所得がない人

申告の必要がないと思われる人には申告書をお送りしてありませんが、もしその必要があると思われる人は、母かんを持って申告会場へおいでください。

なお、五箇地区(宝嬰寺については、積雪状況により後日申告期日をお知らせします)。

申告当日に持参してほしいものは、

- 印かんと送付した申告書
 - 家族の生年月日のわかるもの(保険証など)
 - 43年中に支払われた生命保険料の領収書
 - その他参考となる領収書
- 市・県民税申告指導の日程は、



市報短信

◆1月23日死去された選挙管理委員会山静氏の補欠委員に南部清一氏(中町)が選ばれました。

◆2月15日六呂師森原山まつり前夜祭。たいまつ消降の幻想的な光の流れ、篝火につつまう若者の大会場が印象的。

16日にはアベックロボズレー競走やスノーシューなど、雪遊びが盛ん。

市・県民税の申告

3月16日まで

3月3日(住林公民館) ①住林、太田△西・東大月、大矢戸、小矢戸
3月4日(上庄公民館) ②西山、森山、北御門、西松△平沢、今井、佐田、野中、上・下五条方、灰王寺
3月5日(上庄公民館) ③稲葉、上柳、東山、御鈴、板△友基、関見、下野、森政家、猪島、森政地頭、中根、下柳、吉
3月6日(小山公民館) ④下野、新中、下野下1・2区、右近次郎、深井△上岳、上・下黒谷、上龍井、飯塚、銀嶺、下蔵南春日野、阿地、阿領
3月7日(中休公民館) ⑤難野△本落、蔵生
3月7日(中休町道場) ⑥中休町、荒子町△大西出、中西出、本本領家
3月10日(農協富田支所) ⑦川上、麻生島、井ノ口△富島、上布子、森田、新河原、新田、田野
3月10日(富田公民館) ⑧上野、富塚△上打、七坂、塚原、富田開拓
3月11日(坂谷公民館) ⑨伏行、柳ヶ島△八町、大月、御鈴、落合、橋爪、義道、堂島、金山、小黒見
3月11日(農協坂谷支所) ⑩松丸、森本△森野、花房、不動堂、石谷
3月12日(市役所大会議室) ⑪泉町1・2区、清田、城町1・2・3区△水落1・2区、要町、本町1・2・3・4・5区

市・県民税の申告

3月16日まで

3月3日(市役所大会議室) ⑫元町1・2・3・4・5・6区、錦町1区△明倫町1・2・3・4・5区、錦町2区、大和町1・2・3区
3月14日(市役所大会議室) ⑬有明町、美川町1・2区、月美町、日吉町1・2区△日吉町3・4・5・6区、弥生町、幸町、天神町、糸魚町
3月15日(市役所大会議室) ⑭高砂町1・2・3・4・5区、東中、春日野、上藤△春日1丁目上・中・下区、春日3丁目、春日2丁目東・西区、篠原町
(注) ⑫⑬⑭は午前 △印は午後
申告指導時間は
旧村部 9:30～16:00
旧町部 9:00～17:00

所得税・事業税の申告も

3月16日までに



国・県・市の共同納税相談は3月16日まで税務署で行なわれています。営業等の所得者のほか、農業所得者でまだ申告を終わっていない方は、期限までに必ず完了ください。相談が早く終わるよう扶養控除など各種控除を事前に記入しておくほか、持参していただく書類を忘れずお持ちください。

スマイル

商 魂

バス トイレ

非営利付き

一×ホテル

コーナー

成りがあり、日曜日とあって15,000人の人でにぎわい、広いゲレンデもスキーヤーの波で埋まっていた。

(写真はたいまつ消降のシュプール)

◆市ではこのほど市内にある市定文化財の保存状況や防火設備について3日から調査しました。貴重な史的遺産であるため係員も真剣そのものでした。

市内には現在、国指定3、県指定9、市指定65、合計77件の文化財があります。(写真は熱心に説明を聞く係員)

◆段々木八郎氏(高柳町)は、これまで

にいろいろと買い求められた蔵書102冊を、市民の皆さんに読んでもらってほしいと、このほど大野公民館へ寄附されました。

◆2月11日市民会館で、NHKのど自演大会の公開録画が、43年度東日本大会中部ブロックの予選を兼ねて行なわれました。気の早い人は朝の8時ごろから行列をつくり、3時の開演時には広いホールも一杯の人で埋まりました。会場の光景は3台のテレビカメラでビデオにおさめられ、2月16日テレビ・ラジオで放送されました。

(写真はのど自慢の一コマ)

ゴミ収集をステーション方式に

4月1日から実施



ゴミの排出量は年々増加し、清掃区域も拡大しています。市はこれまでゴミの収集に全力をあげてきましたが、経費の増大や作業員不足のうえ、交通ひん繁な路上での収集作業は危険でもあり、作業が滞滞しています。このため収集時間の短縮、作業能率の向上に迫られ、各地で採用しているステーション収集を実施することになりました。清潔な町づくりのため、市民の皆さんのご協力をお願いします。

- ① 4月1日からステーション収集に切り替え、一般家庭の戸別収集はやめます。1町内2～5個所の指定集荷所へゴミを持ちだしてください。
- ② ゴミは必ず袋か箱詰めにし、そのまま収集車に積み込めるようにしてください。(ゴミ袋は20枚100円で区長宅にあります)
- ③ ガラスなど危険物はゴミといっしょにしないでください。
- ④ 大口排出者(有料世帯)については従来どおり戸別収集をしますが、土地建物に固定したゴミ箱や取扱い困難なゴミ箱は収集できませんので、必ず袋か箱に入れ表まで出してください。
- ⑤ ゴミは当分のあいだ、朝8時30分までに出してください。

戦没者の位記勲章未受領の方に

戦没者の叙位叙勲は一応44年度末で完了する予定です。次に該当する人でまだ叙位叙勲を受けていない遺族の方は至急福祉事務所へお知らせください。

◎大東亜戦争中(昭和16年12月8日～昭和20年9月1日) 軍人軍属またはこれに

準ずると認められる業務に従事していた人が、公務のために死亡したかまたは従事していたことが原因で昭和22年5月2日までに死亡した人の遺族。

なだれ・落石にご注意



長かった冬もようやく終わろうとしています。しかし、山はだの残雪はこれからの気温の上昇、雨・晴天などによって底なだれが発生しやすい危険な状態にあります。次の道路を通られるときはなだれや落石にじゅうぶん注意してください。

国道157号線(唯野一下山)

〃 158号線(花山峠附近)

県道大野墨俣線(姫兼一下若生子)

〃 上小池勝原線(東勝原一桜久保)

市道下打波嵐線(下打波一嵐)

青少年育成コーナー

3月は卒業・進学・就職の月です。家庭・学校・むら等で門出を励ます会をもよおされたらどうでしょう。

故郷を離れて働いている青少年にも、励ましの手紙を出しましょう。

お勤めをするようになった時は

国民年金の資格喪失届を出しましょう

国民年金の被保険者として、保険料を掛けているかたが、勤めをするようになって厚生年金・共済組合等に参加される時は、必ず国民年金の資格喪失届を出してください。年金制度には種々ありますが1つの制度にしか加入できません。重複しての掛金はむだです。万一、国民年金と厚生年金等に重複して掛けたときには国民年金の掛金が還付されますから、国

民年金の資格喪失届と還付請求書を出してください。資格喪失届には新しく加入された厚生年金または共済組合の証書と国民年金手帳及び印鑑が必要です。

(市民課)

種痘(第1期)接種日程

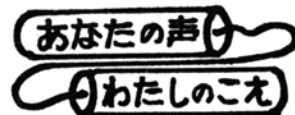
接種日	検診日	時 間	会 場
3月11日	3月18日	1:30～2:30	大野公民館
〃	〃	〃	上庄公民館
3月12日	3月19日	〃	下庄公民館
〃	〃	〃	富田公民館
3月13日	3月20日	〃	大野公民館
備考	上庄地区の若生子・宝慶寺校下と富田地区の森目・蔵生校下は接種済		

対象者 イ. 昭和43年1月1日から同年12月31日までの出生児

ロ. 生後1回も接種を受けていない幼児

但し、阪谷・五箇・乾側・小山は昨年11月に接種済みです。

接種手数料 25円 (保険衛生課)



葬斎場の整備について

(お尋ね) 現在の市営火葬場は老朽がひどく、市民が不便しています。一日も早く善処ください。 一市民(2月3日)

(お答え) 現火葬場は市合併以前の建物で老朽が甚しく、市民の皆さんにはいろいろご迷惑をおかけしております。

市では昨年、霊場建設特別委員会を設置して場所の選定や施設等について検討を重ねており、44年度予算には建設費を計上して、年度内に近代的な葬斎場を建設する予定です。市民のみなさんのご要望に沿うよう計画中でありますので、いましばらくお待ちください(保険衛生課)

趣味のために研究を提唱したい。

大野の里にはすばらしいヒナ人形が生ま

の凍えた心をよみがえらせる春の節句は子どもたちにふさわしいやさしい行事でもある。しかし消費ブームが押し寄せるコマシヤルの巨浪にはほんろうさがちな現今、ヒナ人形のもつ素朴さをもう一度ふり返ってみたいものだ。▼幼い子らのつぶらなヒトメの前で、母が好みのきぬぎれで着飾らせたヒナ人形が生ま

句、ヒナ祭り、じょうし(上巳)の節句ともいう。最近のヒナ人形は超デラックスになっ



三月三日は桃の節句、ヒナ祭り、じょうし(上巳)の節句ともいう。最近のヒナ人形は超デラックスになっ